

印西大師 第35番 中根・東漸寺浪の堂

1 名称 (No.035)〔手引鏡：浪の堂〕〔資料館：辺田前〕〔行程表：東漸寺〕

2 場所 印西市中根187 東漸寺（とうぜんじ）

荒野・安楽院から道程約1050m

GPS座標 35.80387450008068, 140.20154058699515

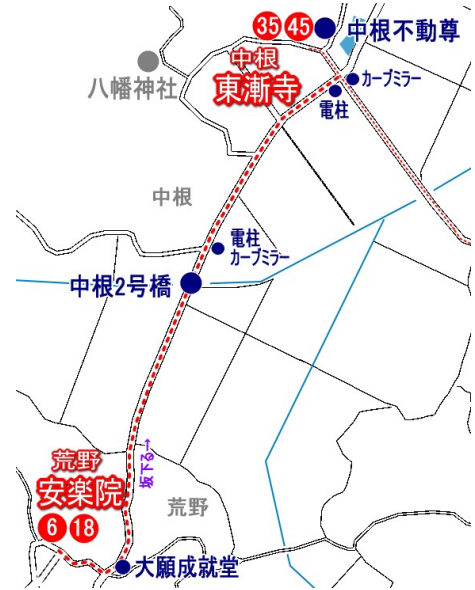
3 由緒 天台宗東漸寺

中根村字辺田前にあり 天台宗比叡山派にして中本泉倉寺
末なり 阿弥陀如来を本尊とす 由緒不詳 檀徒25人 境内仏
堂 不動堂（印旛郡誌）

4 御堂 大師堂の中に丸彫りの御大師様が1体あり。台座
に「平成六年三月吉日 中根辺田前大師講中」との銘があ
る。新しい御大師様になったのだろうか。

5 境内 大師堂の正面に第35番大師堂があり、この広場で
獅子舞が行われます。後ろは中根不動尊、西に東漸寺本
堂、その隣は集会所。

6 写真 （2023.05撮影）



大師堂



御大師様



御詠歌



大師堂



御大師様



中根不動尊

7 情報

(1) 印西大師 第35番 浪の堂 御詠歌（泉倉寺本による）

澄む水を汲(くむ)は心の清瀧寺 浪の花散る岩の羽衣

四国八十八ヶ所 第35番 真言宗豊山派 醫王山(いおうざん) 鏡池院(きょうちいん) 清瀧寺(きよたきじ) 写し

(2) 旧浪ノ堂

手引鏡の順路は、福聚院から6丁(655m)で浪ノ堂に着き、そこから2丁23間(260m)で東漸寺
となっている。つまり福聚院から東漸寺まで道程合計915mとなる。福聚院から本埜小学校を
經由すると約1400mと少し長くなるので、当時は福聚院から南の戸崎谷に降りて東漸寺に向かっ

たのではないかと考えられる。このルートだと約1000mで手引鏡の距離に近い。ただし、その場合でも八幡神社方面を経由するルートと辺田前方面を経由するルートの2つが考えられるが、神仏混交の江戸時代なら八幡神社の周辺にあるのが一般的ではなかろうか。また四国八十八ヶ所の第45番海岸山岩屋寺は参道入口から境内まで急な坂道や階段が続くお寺なので、浪の堂も里山の上にあっても違和感がない。いつ東漸寺に移されたのか。明治初期の神仏分離令によるものだろうか。

